第34回大阪招待中学生サッカー大会(GAMBA CUP)　大阪府予選　中体連・その他登録の部　大会要項

大 会 名	第34回大阪招待中学生サッカー大会(GAMBA CUP)　大阪府予選　中体連・その他登録の部
主　催	(一社)大阪府サッカー協会
主　管	(一社)大阪府サッカー協会 第3種委員会
特別協賛	（株）ガンバ大阪
開催時期	予選リーグ：2022年10月8日(土)～2023年1月29日(日) 決勝トーナメント：2023年2月4日(土)・5(日)＜1回戦＞　　2月11日（土）・18日(土)＜出場決定戦＞
会　場	大阪府内各会場
競技規則	(公財)日本サッカー協会制定の「2021/2022競技規則」による ただし、ユニフォームに関しては下記に準ずるものとする
参加資格	・2008年(平成20年)4月2日以降の出生者 ・(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録をしたチームで、「中体連」もしくは「その他」登録のチーム ・参加チームのメンバーは11名以上の選手で構成され、その内中学校年齢層の選手数は8名以上 ・リーグ期間中に上記条件を満たさなくなった場合は、リーグ棄権とし、当該チームの試合記録を抹消する
スタッフ数	5名までがベンチ入りできる
参加費	¥3,000　振込期日：2022年9月16日(金)　※公営会場を使用する際は別途使用料を徴収します 2023年2月11日（土）・18日（土）本戦出場決定戦に出場するチームは会場費を別途徴収させて頂きます
参加費振込先	●三菱UFJ銀行：堂島支店 ●普通 ●口座番号：0192385 ●口座名義：シャダンホウジン　オオサカフサッカーキョウカイ
4種登録選手 出場について	認める（クラブ申請が完了されていること）
女子選手の 出場について	認める
大会エントリー	エントリー期間：2022年9月1日(木)～16日(金) 3種委員会ホームページ内エントリーフォームから行う。振込とフォーム入力の両方が完了してエントリー完了とする 振込は必ず「チーム名」で行ってください。
運営会議	2022年10月2日(日)　第2回 3種総会(19:00～) 終了後 リモートにて開催 本部による代理抽選となります。ブロック長決定についても一任してください。
競技方法	・原則として北、中、南、大阪市とその他の５つのリーグに分けて行い、比例配分によって本戦出場チーム数を決定する 3月の本戦出場チーム数は感染症拡大の影響などを受けた場合、変更する可能性がある 予選形式はエントリー数によりリーグ編成やブロック分けの変更、プレーオフ実施などの可能性がある ・5つのリーグでリーグ長を３種委員会から依頼して決定する。リーグ長は各ブロックの予選運営補助、 決勝トーナメントの運営を行う ・ブロック長はブロック内の連絡・調整をし、リーグ長と協力して予選運営を行う ・各リーグ原則5チーム以上のリーグ戦を行い、その後決勝トーナメントを行うことで本戦出場を決定する ・予選リーグの運営については以下の通り行う 予選リーグは抽選にて組み合わせを決定し、各ブロックの中でブロック長を協議の上で決定する 予選リーグの勝点は、勝ち＝3点　引き分け＝1点　負け＝0点 予選リーグの順位は、勝点・得失点・総得点・当該対戦結果（勝ち点が並んだ複数チーム同士の対戦での勝点・得失点・総得点）・抽選の順で決定する 予選リーグについては、やむを得ない場合を除き原則1日1試合とする ・決勝トーナメント進出チームを決定するためにブロック間で通し順位を決定する際は以下の通りとする →ブロック間の同一順位で優劣を決定する際は、(1)勝ち点(2)得失点(３)総得点(４)抽選により決定する →チーム数の異なるブロックでの順位付けは、最下位チームの成績を削除し、試合数を同数にして勝ち点、得失点により決定する　（これによる順位の変動は考慮しない） ・決勝トーナメントについては、1回戦の日程および試合会場をリーグ長が調整し決定をする。 （1回戦については決勝トーナメント進出チームから会場提供お願いします） ・棄権試合が発生したとき

	予選リーグ：その試合の対戦成績は「０－５」とし、リーグ戦において棄権試合が3試合を超えるチームが出た場合は、そのチームのすべての対戦成績を無効とする 決勝トーナメント：棄権チームを不戦敗とする ・試合時間は60分（30-5-30）とし、決勝トーナメントにおいて勝敗が決しないときには5人制のPK方式で勝敗を決定する ・主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適時採用しなければならない
選手エントリー	・試合開始30分前を目安に【申し送り用紙】と【メンバー用紙】１部と【選手証】を会場の本部に提出する ・試合毎の登録は20名までとし、先発に○、サブに△をつける ・必要書類がそろわない場合は、その試合を棄権扱いとする ・選手エントリーについては毎節ごとにメンバー表に選手を記入するので、毎節選手証を持参して提出する ・各チームの登録選手は原則として「KICK OFF」から出力した電子選手証（写真が登録されたもの）を持参すること ただし、電子選手証（写真が登録されたもの）がスマートフォン等の画面で確認できる場合は出場を認めるものとする ※電子選手証とは、JFAのWEBシステム「KICK OFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。 選手証の原寸大カラーコピーも可。（メンバー表の順番に並べておく）
選手交代	・サブは9名まで登録可能で再交代を採用する ・選手交代用紙は使用しない
帯同審判 および ゲーム責任	・予選リーグは決定をブロック長に一任する ・主審は18歳以上(高校生年代不可)の有資格者で、審判服を必ず着用すること。また、必ず審判証を持参すること ・副審は選手も可（資格の有無は問わない） ただし、できるだけ高学年で経験のある選手が行うこと ・審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任者と試合責任者と協議の上対応し、必ず試合は成立させる ・義務審判と試合責任への手当はなしとする
試合の成立	・試合開始時に7名未満の場合は棄権とする ・試合経過途中で選手数が7名未満になった場合、棄権とする
警告･退場等	・予選リーグ期間中に、警告を2度命じられた選手は、次の1試合は出場停止 予選リーグの累積警告については、決勝トーナメントには持ち越さない ・試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合は出場停止となる ・その後の処置については全て(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて決定する ・ただし、2試合以上の出場停止になるような重要事項の場合は、別途(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて出場停止試合数を決定する
試合報告 審判報告	・試合責任者は試合終了後、試合記録報告書を記入し、会場責任者に提出する ・退場等重要事項が発生した場合は、担当主審が審判報告書を会場責任者へ報告する
試合責任の 役　割	・試合責任者は、第4審判の役割も担っている ・【試合記録報告書】の準備･記入･作成 ・【メンバー表】と【申し送り用紙】【選手証】との照合を行う　(試合出場選手の登録の確認) ・メンバー表と選手証、審判証、選手交代時の確認 ・問題が発生した場合の報告義務 ・試合中であれば、主審へ的確に助言する ・試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する ・結果報告サイトに入力をして試合結果を報告する 結果報告サイトURL：http://ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi ・重要事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す ・【申し送り用紙】に記入し、各チームスタッフへ返却する
会場責任 の役割	・主審･副審が居ない場合の対応（リーグ戦キックオフ時間に支障を生じさせた場合は、可能な限り試合を成立させる。 試合が成立された後、リーグ戦に支障を生じさせたチームは勝ち点３の剥奪とする） ・会場設営･ピッチライン･本部･チームベンチ･ゴール･コーナーフラッグ･副審フラッグ･エアーポンプの用意 ・重要事項(退場など)が発生した場合、速やかにメールにて報告する(当日の17:00までに)
試合結果 報告宛先	■結果報告サイト http://www.ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi ●試合終了後、早急に報告 ●この報告は試合責任者が行う

会場責任者 報告について	・会場責任者報告書については、重要事項(退場など)が発生した時のみ、メールで報告をする 審判報告書、重責事項報告を記入し報告すること(当日の17:00までに) ■メールアドレス　2022-osakainvitation@ofa-3shu.jp
ボ ー ル	・5号、検定球(公認球)を使用する ・両チームより持ち寄り主審が決定する
ユニフォーム	・ユニフォームは正･副(GKを含む)の2色を必ず用意しなければならない ・GKユニフォームは、FPとは明確に違う色を用いるものとする。またその際には、FPの2色と重ならないようにしなければならない ・ユニフォームはカラー･デザイン･マーク等も必ず一致させる ・尚、使用するユニフォームの最終決定は試合開始30分前を目安に主審が行う ・アンダーシャツを着用する場合、その袖の主たる色はジャージまたはシャツの袖の主たる色と同じにする ・アンダーショーツを着用する場合、その主たる色はショーツの主たる色と同じにする ・競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする
合同チームに 関して	・選手数が不足している同種別同士の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしており、大阪招待中学生サッカー大会実行委員会の承認を得た場合においてのみ認める事とする ・合同するチームは2チーム以上も可とする ・合同するチーム及び選手は「参加資格」を満たしている事 ・大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う ・合同チームとしての参加を（一社）大阪府サッカー協会第3種委員会が別途了承すること ・中体連登録チームの合同チームに関しては中体連予選からの参加とする ・その他登録チームを含む合同チームに関しては参加ブロックを大阪招待中学生サッカー大会実行委員会で協議し決定する
日没や落雷時 の再試合 について	●本来の規定とは異なるが、以下のように定める ・日没･落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は主審が競技運営者と協議の上、判断する ・日没･落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を“再試合”として実施する。再試合時には中断時のメンバー表･申し送り事項用紙を準備する ・再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する アウトオブプレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする ・再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい ・再試合の出場選手については同一選手が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする
そ の 他	・指導者は試合会場内の選手の行動全てに責任を持つこと。また、会場内には選手は指導者とともに入場すること ・交代時におけるメンバー交代用紙は使用しない ・今大会における各ブロックの上位チームが大阪招待中学生サッカー大会に出場する(2023.3.29～3.31) 中体連は上位９チームが本大会に出場、その他は１位チームがクラブ連盟推薦の８番目のチームとの出場決定戦を行う ・予選に出場したチームのスタッフは本戦において試合責任などの役員協力をすること ・負傷者については各チームにて対応することとし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない ・大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと ・チームベンチにはメンバー表に記入された指導者、登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない ・やむを得ず棄権する場合は責任を持って【①相手チーム、②大阪招待中学生サッカー大会実行委員会、③会場責任者】まで連絡をし、その際には審判や試合責任などの運営義務は必ず行うこと ・会場の確保、決定に関しては各予選ブロックで協議・決定すること ・その他、要項規定されていない突発的な問題等が発生した場合は全て大阪招待中学生サッカー大会実行委員会の決定に一任する ・会場提供チームには運営費として１試合につき５００円を支給する ・リーグ長ならびにブロック長に運営委託費として３０００円を支給する

肖像権に関する取扱い	一般社団法人大阪府サッカー協会は、肖像権の取り扱いに関して以下の通り対応するものとする。 （１）肖像権に関する取り扱い ①写真 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。 ②写真（写真撮影企業等） 一般社団法人大阪府サッカー協会に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス（ウェブサイトを通じた通信販売を含む）」を行うことがある。 ③映像 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され、販売・配付されることがある。 （２）対応 ①承諾の確認 大会参加申込として大会エントリーをした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。 ②役員等 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、一般社団法人大阪府サッカー協会と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。